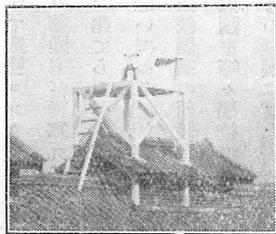


### 学校の膨脹係數

#### ■風信器の取付

お蠶は陽氣の虫だ。その蠶を上手に飼はなければならない學校に陽氣を見る設備のないのは、と言ふので設へつけたのが養蠶部事務室の屋根にグル／＼やつてゐる御椀のやうなものに弓の矢のお化のやうな風信機だ。こんなものが出來たからつて藪の質が直に良くなつたり空頭病が一つも出ないやうになると言譯にも行くまいが「夏秋蠶運作と氣候」



風 信 器

つて言つた論文でも出てドクトルの一人位出ないとも限らないそ  
うすれば設備費三〇〇圓は安いもの。

#### ■防火設備

防火！防火！と言ふ宣傳が却々旺なもので何處の村、何處の町の小路にもこうしたピラのない所はない人の火事を見てお祭騒を



御大禮記念講演會々々場

二千八百圓で今内部の工事を急いでゐる。これが完成し次第新しいこの方面の研究が澤山學校から發表される事だろう。

### ■乾燥室の新築

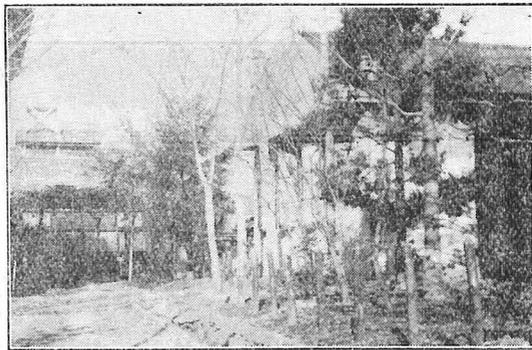
庭球選手であつた卒業生の諸君は憤慨するかも知れないが庭球コート

の南の半分許にかけて鐵筋コンクリートの乾燥室が豫算九千圓で建てらるべく工事を急いでゐる。校庭の擴張銃器室の新設乾燥場煮蘭室等々學校の東方の發展は實に吾々常に學校にゐるものでき

へ吃驚する位況して學校に二三年御出掛のなかつた卒業生諸君に於てをやである。

### ■養蠶部小使室の擴張

物置小屋然たる養蠶部の小使室には養蠶科の人達の中に小使諸君

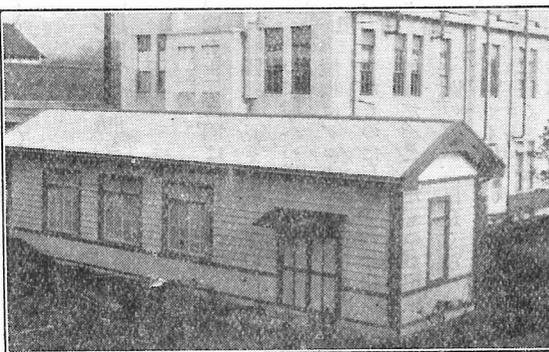


### 防火設備

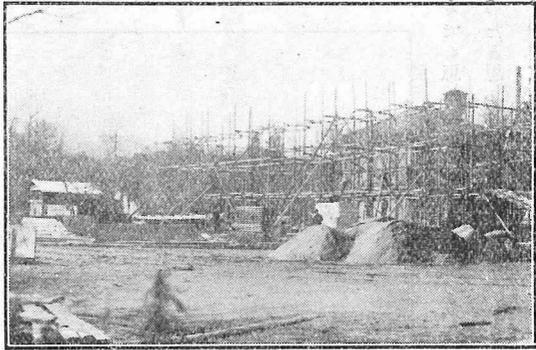
した昔とは時代が異ふ學校でもそれと知るや知らずや轉ばぬ先の杖に蠶室と本館とを大事の場合に一度にヤレないやうに舊井上先生の工作室の西壁に鐵板とアスベストで防火設備をした。兎に角宣傳の文句通り火元取締が肝要である。此の經費一千圓

### ■人造絹絲工場

新装の絹糸化學建物の西に小ジンマリした平屋の建物に氣づいた人も少なくないと思ふこれは元絹糸化學の二階に取りつけた人絹の機械が運轉して見た所余り震動して建物が損じはしないかと言ふ懸念から機械を全部下して新しく工場を建てたのだがそんな事で校長が勤るかと言非道い上司の御叱を受けたがそれでも學校の爲ではあるし詫る事ならいくらでも詫るからとは校長先生の御話、先生の學校を思ふ御心が偲はれて有難く思つた。この費用は



人造絹絲工場



乾燥室の新築

の爲に同情をよせて下さった方は私許ではない事と思ふ。それが今度堂々二間半に四間の大建物にする事になつた然も湯殿附のバリ〜と來ては青木小使の布袋顔の相恰の崩れるのも無理からぬ事、五十圓均一の助手仲間も養蠶期にはその恩澤に浴する事を思へば又他人事でなくうれしい早く出来上つてくれるやうにとの希望は青木室橋の二人だけではない。この費用九百圓の費用は吾々にも有難い御金だ。

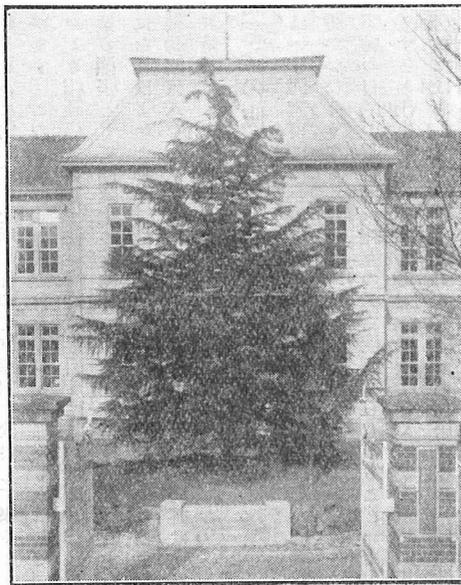
### 銃器室の新築

學校の軍事訓練で名を馳せた我校の歴史の爲めにか銃器室が道場の一隅から獨立して運動場の西側紡織の修繕工場の直東に二千七百圓で新設される事になつた。歩調取れ！で雪が斜に飛ぶ寒い日

に銃を擔いで正門を通つて學校の東隅から西の隅まで練つて來る必要がなくなつた譯だ。學生のうれしきは勿論だろうけれど後藤先生や石橋先生の胸中や又想ふべきものがある。

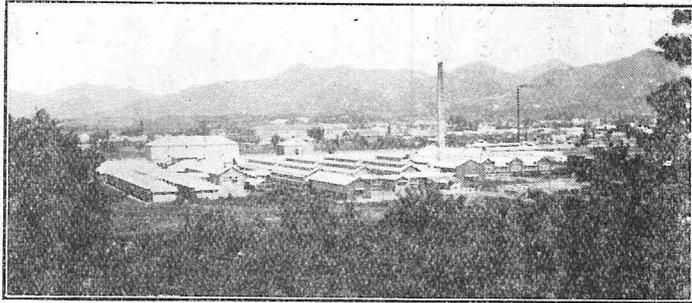
### 養蠶室の新設

専門學校の運動會と言へばその願遂の奇抜きを誰しもが思ひ浮べ



御大典記念玉垣

るそれから製糸の眞綿や紡績の布呂敷や香水。それから又食辛棒の思ひ出すのは養蠶科の高い(?)汁粉だその汁粉の賣店が去年頃迄毎年のやうに作られた製絲工場の東の櫻の木所に養蠶工



全南道是製絲株式會社

々でも思ふんだからその衝にある人達の希望や又切なるものがあつたと思ふ。何は兎もあれこうした工場の出来る事はうれしい事だ。豫算は千五百圓 だそうです

場が出来る事になつた。學校と言ふ小さい世界に逃げこんで舊式なそして社會とは没交渉な方法で繰繰するの學校は單にプリンシプル丈を教へる所だと言へばそれ迄だけれど最新お設備をして學生にも教へたり行らせたリするのも滿更徒爾でないと思ふ。電氣仕掛の繰繰機に相對して完全な煮繭室の新設は然るべきものだ……門外漢の吾

## 會員の聲

(110)

年を追ふて會員の數を増し従つて同窓會の充實して來ることを悦びます。この上にはこの同窓會をもつと力強いものにして同窓生のよき相談相手として就職轉職等も引うけて貰いたい。そして事業の擴張として同窓生の著作等は凡て同窓會で編輯發賣するやうになればよいと思ふ。而て將來は同窓生を打つて一九とする相互補助協會式のものをやつて見てはどうかと思ふ。腹案は未だないが是非ともやつてゆき度いものと思います。(フヂ井生)

### 同窓會の使命 (小見氏手前的一端)

俺はいま同窓會についてこんな事を考へてゐるこんどの代議員會で誰かいひそうなもんだと思ふ。

同窓會の目的の最初に「相互の教育機關たらしむること」——さうすると仕事もはつきりして來る親睦はいゝが、回顧ばかりして居るにはあんまり時がめまぐるしく動いて居すぎる「同窓會」なるものゝ意義に就いて古い觀念から脱却する時が來てゐる。脱却する事は即ち新しい意義を創り出す事だ。これまでとは同窓會らしきことらしからざること同窓會としてなすべきことなすべからざること等に於て非常に變化が出來て來る。そのためには努力が要る。すこし抽象的だがわかるだらう。云ひ直せば「新らしき又はより有意義な「同窓會」を創造する覺悟」を會員に意識させることだ。……(三、一、四)





會員叙任辭令

任農林技師高等官七等

十級俸下賜

農林技師陸軍歩兵少尉

田口敏夫

叙從七位

地方農林技師ニ任ズ

高等官七等ヲ以テ待遇セララル

川合軍之助

年俸二千二百圓給與

神戶生絲検査所技師

沖 濤治

叙從七位

長野縣商工技師に補ス

長野縣商工技師

岡村源一

岐阜縣農林技師ニ任ス

地方農林技師

上原清夫(四月)

十一級俸下賜

叙正七位

陞シテ高等官六等ヲ以テ待遇セララル

朝鮮産業技師

矢澤茂登一

叙從七位

九級俸下賜

地方農林技師ニ任ズ

栃木縣農林技師

青木針三郎(六月)

高等官七等ヲ以テ待遇セララル

地方農林技師

青木針三郎(同)

十一級俸下賜

八級俸下賜

但シ當分千五百圓支給

陞シテ高等官六等ヲ以テ待遇セララル

公立實業學校教諭

櫻井吉利(同)

公立實業學校教諭ニ任ズ

公立實業學校教諭

櫻井吉利(同)

高等官七等ヲ以テ待遇セララル

地方農林技師

藤井料(七月)

廣島縣立沼南實業學校教諭ニ補ス

土岡光郎(七月)

福岡縣農林技師ニ補ス

中田太郎(八月)

地方農林技師ニ任ズ

群馬縣農林技師

吉村眞作(八月)

高等官六等ヲ以テ待遇セララル

群馬縣農林技師

吉村眞作

群馬縣農林技師ニ補ス

地方農林技師ニ補ス

皆川二郎

地方農林技師ニ補ス

長野縣農林技師

皆川二郎

十級俸下賜

地方農林技師

古山宗八(八月)

十級俸下賜

同

岸勝彌(八月)

十一級俸下賜

同

藤勝四郎(九月)

叙正七位

從七位

矢澤茂登一(十月)

叙從六位

正七位

業試驗場技師

十級俸下賜

地方農林技師

菅原勇治(十月)

九級俸下賜

同

菅原勇治

富山縣立福野農學校教諭ニ補ス

公立實業學校教諭

田附一(十一月)

叙從七位

公立實業學校教諭

青木針三郎(同)

陞シテ高等官六等

ヲ以テ待遇セララル

公立實業學校教諭

栃木縣農林技師ニ補ス

地方農林技師

唐澤正平(同)

御榮進遊ばされし人々(昭和三年四月以降)

上海三井洋行支配人代理

長野市々會議員

原名古屋製絲工場長

前橋市交水社監事

上田市信全社監事

山十組福山製絲工場長

新歸朝(江南株式會社横濱支店勤務)

### 現住所ノ移動

(昭和三年十一月二十日現在)

#### 現職員贊助員

早川直瀨 上田市七軒町

佐藤利一 上田市北大手町

伊藤忠雄 小縣郡神科村

春原良太郎 上田市上紺屋町

志田敬夫 上田市常入町

若林三郎 上田市新參町

清水運作 上田市御所

#### 舊職員贊助員

清水二郎

水島由太郎

高尾巖二

岡部彌平

高木三次

小山又一

河合英一

岩岡末彦 郡是製絲株式會社研究所(京都府綾部町)

新樂金橋 東京市長崎町北荒井五二七

新樂顯理 八千代電氣會社(東京市芝區櫻田太左衛門町九)

黒子二郎 富士瓦斯紡績株式會社本庄工場(埼玉縣本庄町)

藤崎卓爾 新潟縣鹽絲課(新潟市)

宮島德一郎 佐賀農學校(佐賀縣杵島郡福治村)

#### 養蠶科第一回

花岡作彌 宇和農業學校(愛媛縣東宇和郡宇和町)

上原清夫 岐阜縣廳(岐阜市)

朝倉昇 京畿道警察部(朝鮮京城)

酒井末吉 長野縣蠶業取締所伊那支所(上伊那郡伊那町)

佐谷戸健次郎 上高井蠶業學校(上高井郡須坂町)

#### 選科

仙場秀次郎 山形縣鶴岡市島井町乙四

#### 養蠶科第二回

大石卓壽 勢多農林學校(前橋市一毛町)

唐澤正平 栃木縣蠶業取締所(宇都宮市縣廳内)

黑江 文雄 濱井蠶絲科學研究所(上田市日出町)

矢島 剛 東京府蠶業取締所第一支所(西多摩郡福生町)

坂田 榮雄 長崎縣農林課(長崎市)

### 養蠶科第三回

大河原 佐之助 埼玉縣入間郡籍名村

平澤 勝 上田市丸堀町

### 養蠶科第四回

#### 選科

田口 博輔 長野縣下伊那郡聯合事務所(下伊那郡飯田町)

### 養蠶科第五回

白澤 幹 農林省蠶業試驗場(東京市外杉並村)

式田 定千代 靜岡縣蠶業取締所靜岡支所(靜岡市)

雜賀 喜久三 昭和三年十月十日死亡

### 養蠶科第六回

横山 康一郎 横濱市鶴見區平安町二ノ一四

藤井 周藏 大阪市北區末廣町一九

吉岡 道眞 小林道眞卜訂正

### 養蠶科第七回

中田 太郎 福岡縣蠶業試驗場(築紫郡大野村)

#### 選科

又木 善義 富山縣蠶業取締所八尾支所(八尾町)

### 養蠶科第八回

小島 杉門 岡山縣蠶業取締所津山支所(苫田郡津山町)

#### 選科

石原 石司 滋賀縣蠶業課(大津市)

三好 圭一 江東郡鹽(朝鮮平安南道)

### 養蠶科第九回

勝又 藤夫 長縣蠶業試驗場(長野市)

後藤 仙彌 全羅北道農務課(朝鮮全州)

佐藤 道 台北市御成町一ノ十三

佐藤 重太郎 三龍社蠶業研究所(愛知縣岡崎市)

養蠶科第十回

小澤周一郎 山十製糸株式會社沼津製糸所

門田秀太郎 松岡養蠶場(山形縣東田川郡廣瀬村)

養蠶科第十一回

九合喜右衛門 山陰蠶種株式會社(兵庫縣朝來郡竹田町)

清水衛敏 スマトラ、ベンカレン州、チニウロッパ町  
三笠農園

選科

長谷川正雄 小縣郡神川村

養蠶科第十二回

仲内 靜 更級郡農會(篠井町)

結城 鎔 男 井邑農業學校(朝鮮全羅北道井邑郡)

安川 寬 長野縣蠶業試驗場(長野市)

養蠶科第十三回

村田孝男 飯館實業學校(埼玉縣飯能町)

野口 活也 新潟縣廳内蠶業取締所(新潟市)  
矢野 昌雄 兵庫縣水上郡和田村小畑  
寺島 雅彦 取手農學校(茨城縣取手町外井野村)

養蠶科第十五回

片山 次夫 山陰蠶種株式會社(兵庫縣朝來郡竹田町)

選科

川上 與三郎 新潟縣蠶業取締所六日町支所(北魚沼郡六日町)

製糸科第一回

稻石 榮太郎 愛知縣寶飯郡大塚村大字大塚

林部 源三郎 帝國人造絹糸株式會社岩國工場(山口縣岩國驛  
前)

高田 茂重郎 日本絹織株式會社絹糸工場(靜岡縣島田町)

松田 敬三 武井製糸場(上伊那郡伊那富村)

松井 清三 神戸生糸株式會社(神戸市堺町二丁目)

製糸科第二回

田浦 準 熊本縣大江町九品寺五九七

高尾 歲次 原名古屋製糸場(名古屋市西區田幡町)

竹内眞喜雄 片倉製糸紡績株式會社(一代雜種普及團 松本市)

永井 榮 片倉製糸紡績株式會社(東京市京橋區轟町八)

小山健次郎 不明

酒井五十三 片倉製糸紡績株式會社姫路製糸場(兵庫縣姫路市)

木内保平 三井物産株式會社(橫濱市山下町)

岸 益吉 南豫乾繭組合(愛媛縣宇和島市)

見波 忍 神戸市西須磨東北野下六

### 製糸科第三回

加美好男 (上田市常人町鍋火前) 住宅

山岸松次 伊那社(下伊那郡飯田町)

芝崎龍三 不明

鈴木鐵次郎 廣盛社田中製絲場(山梨縣東八代郡一ノ宮村)

### 製糸科第五回

井上一郎 日本生絲株式會社(橫濱市本町四ノ五八)

河合英一 江南株式會社橫濱支店(橫濱市本町一ノ二四)

栗田虎太郎 小諸社(北佐久郡小諸町)

藤井 料 奈良縣廳農林課

坂口良吉 鳥取縣米子市大字尾高町二

### 選科

船越重勝 船越商店(橫濱市中區日本大通リ三五番地岩井ビルデング三階六號)

味澤泰造 共榮社製絲場(東筑摩郡筑摩地村)

### 製糸科第四回

### 製糸科第六回

小山久一 山十製糸株式會社福山製糸場(廣島縣福山市)

森田三郎 大日本蠶糸同業組合中央會(東京市麴町區永樂町一ノ一)

町一ノ一

鈴木孫市 宮崎製糸場(靜縣岡鶴津町)

笠井辰三郎 湧川合名會社輸出部(橫濱市中區本町通三丁目)

神戸海上ビル

### 製糸科第七回

五十嵐 健 日新館製絲場(甲府市八日町)

鹽江 優 日米生絲株式會社(東京市丸ノ内ビルデング三)

八一)

吉岡道眞

山口正紀 不明

古郡友一 紀ノ川製絲株式會社吉野工場(奈良縣吉野郡大

淀町大字土田)

河野 蕃 福島縣相馬郡中村町

### 製糸科第八回

西 孝重 金一製絲場(諏訪郡岡谷)

大塚 重藏 神戸市立生絲検査所(神戸市濱邊通り)

大根田 丑一郎 横濱市鶴見區東寺尾町一六九九

好士 泰造 日本綿花株式會社神戸出張所(神戸市東町一二

三)

清水逸五郎 神戸市東須磨若宮町二丁目七ノ一

### 製糸科第九回

大谷 勇 岡谷製絲株式會社價鍋工場(茨城縣價鍋町)

依田 武治 塚原合名會社神戸支店(神戸市海岸通五番大阪

商船ビルデング五階)

本山 正美 片倉製絲下諏訪製絲場(諏訪郡下諏訪町)

### 製糸科第十回

(二六)

井原 邦雄 日清汽船株式會社上海支店

塚田 卯平 太 新潟縣敦輪養成所(中蒲原郡村松町)

栗栖 忠士 廣島縣山縣郡安野村大字穴

### 製糸科第十一回

原 利直 在米

小山 清 交水社丸交組製絲場(前橋市百軒町)

青木 友彌 日本綿花株式會社(横濱市山下町二九)

鹽田 健介 新綾部製絲株式會社筒川工場(京都府與謝郡筒

川村)

### 選科

大畑 得三 交水社丸交組製絲場(前橋市百軒町)

### 製糸科第十二回

岩田 重左衛門 石原製絲場(鳥取縣氣高郡加露村)

橋爪 卓三 奈良縣蠶業試驗場繭格付検査所(宇陀郡八木町)

神戸 敏夫 群馬社(前橋市外元總社)

横山 英一 山中製絲掛田製絲場(福島縣伊達郡掛田町)

田口 榮治 片倉製絲紡績株式會社越後製絲場(新潟縣中津

原郡村松町)

澁澤昌二 澁澤製絲場(小縣郡中鹽田村)

梅澤治三郎 群馬縣前橋市諏訪町

蛭田修三 神戸生絲検査所(神戸市濱邊通り)

### 製糸科第十三回

井之上 泉 鹿兒島縣生絲同業組合(鹿兒島市易居町)

八田直治郎 岡谷製絲株式會社(諏訪郡平野村)

山越 茂 信濃銀行小諸支店

小島 求 京都府加佐郡有路下村二箇

三浦明義 三重製絲株式會社(三重縣三重郡三重村)

### 製糸科第十四回

竹添祿郎 鹿兒島縣出水郡出水町武本

内藤次郎 新綾郡製絲株式會社綾部工場(京都府綾部町)

内川俊一 佐賀縣神崎郡千歲村大字山崎

山崎修也 神戸生絲検査場(神戸市濱邊道)

下斗米 尙次 天草製絲株式會社(熊本縣天草郡龜場村)

### 製糸科第十五回

石井彦七 日本綿花株式會社(橫濱市山下町二九)

細田親二 小口組丸山再繰場(諏訪郡岡谷)

佐藤忠次郎 佐野忠二郎卜訂正又

宮城長雄 那是製絲株式會社宇島工場(福岡縣筑上郡三毛門村)

島原友之助 神樂株式會社橫濱支店(橫濱市本町)

### 選科

小口兼男 岡谷製絲株式會社(諏訪郡岡谷)

### 絹糸紡績科

田子英人 第三回 上田市御所

橋詰英雄 第四回 埼玉縣鷲巣試驗場(熊谷町)

三宅玉留 第四回 春日實業補習學校(北佐久郡春日村)

小林浩三 第四回 神林卜改姓

平田清親 第五回 大阪府住吉區天王寺町四八一平田要一方

平野定雄 第五回 愛知縣知多郡大野町

橋本和夫 第六回 北垣卜改姓。笠原組常田館製絲場(上田市)

白井 武 第六回 長崎紡績會社堺工場(大阪府堺市吾妻橋通一丁目)

島倉惣次郎 第六回 增澤商店諏訪製絲場(諏訪郡岡谷小井川)

安井健一 第七回 山保毛織株式會社(栃木縣足利郡三重村)